



晃陽

<目指す生徒像>

- たしかな学力をもつ生徒
- 豊かな心をもつ生徒
- 強い体力・気力をもつ生徒



令和6年度第7号

～生徒が安心して力を発揮できる学校～

学校だより 令和7年1月20日
宇都宮市立晃陽中学校長 河内 哲也

新年初の学校だよりです。新しい年が始まりました。遅ればせながら、旧年中のご家庭・地域の皆様のご協力、心より感謝申し上げます。今後とも、ご支援賜りますよう、お願い申し上げます。

生徒たちは、冬休みが明けて早々、初日から実力テストに取り組みました。1，2年生は、よく遊び、よく学んだ冬休みだったと思います。また、3年生はこの冬休み期間中に私立高等学校の受験に取り組んだり、現在は県立高等学校受験に向けて猛勉強中であつたりと、大人への階段を一步步踏みしめているところです。

さて、今年度も残り約2か月。3年生に至っては約1か月半で卒業です。残り少ない中学校生活が充実したものになるよう、また、1，2年生も進級に向けてきちんとした心構えが整うよう、教職員一同指導してまいりますので、ご家庭・地域でもご指導よろしくお願いいたします。

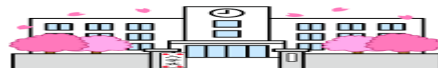
冬季休業前後の集会



12月25日（水）（体育館）と1月8日（水）（オンライン）、標記集会が行われました。年をまたぎ、3年生は卒業の足音が聞こえ、1，2年生も上級生になります。今後の成長に期待です。



新入生保護者説明会・小6中学校訪問



12月13日（金）に新入生保護者向け、1月17日（金）に新入生向けの本校説明会を開催しました。入学時には晃陽中学校初の単学級となる学年ですが、小6生が期待に胸を膨らませて入学する日を、在校生・職員一同、楽しみにしています。



カラー版は
晃陽中学校HP



社会体験学習発表会



12月13日（金）新入生保護者説明会に合わせて、社会体験学習の発表会を行いました。体験学習で得たこと、反省点など、それぞれ堂々と発表することができました。また、代表班が12月24日（火）の2学年保護者会にて発表しました。



大切なお知らせ

～次年度の1年生から単学級（1クラス）となります～

昭和45年度創立の本校。校舎が出来上がっていなかった初年度は、富屋分教室と篠井分教室に分かれて、3年生137名、全校生徒380名でのスタートとなりました。そこから生徒数は徐々に増え、第2次ベビーブーム世代が中学生であった昭和62年度は、3年生169名、全校生徒493名に至るまでになりましたが、その後、徐々に減少に転じ、平成6年度の新入生は初めて100名を切りました（昭和54年度入学生を除く）。学級数もその頃から各学年4学級から3学級へ、平成10年度台には2学級の学年が出現し、最近では2学級が当たり前の状態です。そして、本日より1ページ目でも述べましたが、次年度の1年生は現時点で単学級（1クラス）となる予定で、本校初の単学級学年となります。加えて、現時点での篠井・富屋両小学校の児童数だけで計算すると、小学2年生が中学校に入学する時のみ2学級で、他の学年は全て単学級の予定であり、全校生徒が100名を切る年度もあるかもしれません。

そのような中、今後は合唱コンクールや体育祭等の学校行事などの在り方、教職員数減少による部活動地域移行の必要性など、生徒数減少に伴った検討事項が増えてくることが想定され、それに伴い、保護者や地域の皆様の、これまで以上のお力添えが必要となってきます。

この現状を踏まえ、本校教育活動への、さらなるご理解・ご協力を賜りますよう、どうかよろしくお願いいたします。

お知らせ その②「次号について～3年生保護者様へ～」

次号は「スキー教室」「卒業生を送る会」「卒業証書授与式」を掲載予定です。卒業式後の発行となるため、お子様を通してのお手渡しができません。卒業式が終わりましたら学校HPに掲載いたします。お時間を見つけてご確認ください。